**2026年度**

**日本規格協会と共同で作成するＪＩＳ原案作成に関する**

**応募申込書(JSA公募制度)**

　　　　　年　　　月　　　日

1. 応募団体名：

2. JIS原案の番号及び名称（制定の場合は名称のみ）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　他●●件

＊それぞれの項目の該当する□にチェックを入れてください。

3. 原案作成期間

**☐　区分A**：２０２６年　４月　１日 ～ ２０２６年１１月3０日（成果物提出期限）

**☐　区分B**：２０２６年　７月　１日 ～ ２０２７年　２月２８日（成果物提出期限）

**☐　区分C**：２０２６年１０月　1日 ～ ２０２７年　５月３１日（成果物提出期限）

**☐　区分D**：２０２７年　１月　1日 ～ ２０２７年　８月３１日（成果物提出期限）

4. ヒアリング希望日／候補日がございましたらご記入ください。

**☐**　区分Aのヒアリング期間：202５年12月中旬～202６年　1月上旬

**☐**　区分Bのヒアリング期間：202６年　3月中旬～202６年　4月上旬

**☐**　区分Cのヒアリング期間：202６年　６月中旬～202６年　７月上旬

**☐**　区分Dのヒアリング期間：202６年　９月中旬～202６年１０月上旬

できましたら、複数日のご記載をお願いします。

＊できる限り、いただいた候補日時を目安に調整させていただきます。

5.　日本規格協会に対して、委員会運営経費等の財政的支援を要望されますか。

**☐**　する（別途、運営費見込書を併せてご提出願います。）

**☐**　しない

* ご要望にそえない場合もございます。予めご容赦願います。

6.　今回作成/改正される予定の原案の草案／基礎とする文書等をお持ちですか。

**☐**　持っている（途中段階でもよいので、なるべく併せてご提出願います。）

**☐**　持っていない。

現在の状況をご記入ください。

例：草案がある。　基になる団体規格がある。　見え消しの修正案がある。　対応国際規格の翻訳がある。 全てこれから作成する。等

* わかる範囲で簡単な説明を記載願います。
* 国際規格（ISO・IEC）を基礎としてJISを作成/改正される場合は、弊会から仮翻訳を提供できますので、ご相談・お問い合わせはsd＠jsa.or.jp へご連絡ください。

7.　2021年4月より、電子契約をお願いしております。freeeサインによる電子契約の可否についてご記入ください（freeeサインの詳細は別紙を参照）。  
現時点でのご判断がつかない場合は、一旦「可」としていただき、難しいことが判明しましたら、書面での契約に切り替えさせていただきます。

**☐**　可 (貴会内での複数確認は**☐**要 ／**☐**不要)

可の場合、電子契約の送信先（氏名・所属・役職・メールアドレス）をご記入ください。

例　Z8301担当　氏名　所属　役職　メールアドレス

例　Z8301担当　氏名　所属　役職　メールアドレス

* 電子契約可を選択され、上長承認が必要な場合は、貴会内での複数確認要に☑をしてください。freeeサインからの送信先は1契約につき１か所になりますので、上長承認などが必要な場合は、貴会内で転送可能な形式でお送りします。また１つの応募で複数案件があり、かつ、それぞれの案件の送信先（ご担当者）が異なる場合は、その辺りが分かるようにご記載ください。

**☐**　否（従来の書面での契約を希望）

書面の契約書の郵送先をご記入ください。

住所、団体名称、所属、役職、氏名、電話番号、メールアドレス

8.　ISOlutionsの利用について

　JSAでは規格開発管理ITツールであるISOlutionsの利用をお願いしております。

　ISOlutionsの利用について可否をお知らせください。

**☐**　可（ISOlutionsを利用する）

**☐**　否（ISOlutionsは利用できない）：以下の欄に理由をご記入ください。

**☐**　応募時点で判断できない

**☐**　ISOlutionsのテスト利用を希望

**☐**　ISOlutionsの個別説明を希望

ISOlutionsについてのご連絡先をご記入ください。

団体名称、所属、役職、氏名、メールアドレス、電話番号

☐　その他（以下の欄にご記入ください。）

なお、ISOlutionsについては、以下のJSA Webdeskの該当ページをご確認ください。

JSA Webdeskリンク：

https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/std\_lutions-toroku/

９.　その他、何かございましたらご自由に記入願います。

例：製品認証（JISマーク）で利用されている規格である。　JIS作成は初めてである。　国際動向次第で完成時期が変わる可能性がある。　当該JISは他の多くの規格に引用されている。　○○の点を思案中である。　特に○○について支援してほしい。など。

以上

別紙

freeeサインによる電子契約について

日本規格協会は、2021年4月よりfreeeサイン［提供会社：フリー株式会社］による電子契約を導入いたしました。JSA公募制度における電子契約については、次のとおりです。ご不明点等ございましたら、事務局（[sd@jsa.or.jp](mailto:sd@jsa.or.jp)）までメールください。

なお、freeeサインの概要は、提供会社のWebサイト<https://www.freee.co.jp/sign/>をご参照ください。

１．当会にて、契約書（PDF）を作成いたします。freeeサインのシステムに契約書をアップロードし、貴方ご指定の送信先にお送りいたします。

２．freeeサインから貴方ご指定の送信先にメールが届きます。メール記載のリンクからシステムにアクセスし、契約書（PDF）をご確認の上、貴会の団体名称を入力いただき契約締結となります。その名称が印影となります（当会も同様です。）。

※　貴会の印影登録及び貴会電子印は必要ございません。

※　電子契約の有効性は、タイムスタンプ及びメール認証にて担保しております。

３．貴会内での複数確認が必要な場合（複数確認を要とすることで、上長様へ転送・承認後の契約取り交わし可能となります）は、この応募用紙 ７の複数確認要に✔してください。

４．契約締結に際しては、freeeサインのアカウント作成、システムへのログイン、ソフトやツールのインストールなどは必要ございません。

５．電子契約のために契約書の取交し文を変更しております。当会Webdeskの公募契約書様式<<https://webdesk.jsa.or.jp/pdf/dev/md_6259.pdf>>をご確認ください。

６．契約締結直後にfreeeサインから貴方ご指定の送信先にメールが届きます。メール記載のリンクからシステムにアクセスし、契約締結完了した契約書（PDF）をダウンロードください。当該PDFが契約書正本となります。なお、リンクは、有効期限がありますので、ご注意ください。ご希望に応じて、リンクの再発行をいたします。

７．契約書の管理については、６．のダウンロードしたPDFが正本で、PDFを印刷した紙は写しとなります。また、貴方ご指定の送信先のメールアドレスにてfreeeサインにユーザ登録すると、いつでもシステムにアクセスし契約書（PDF）を確認でき、ダウンロードできるようになります。

以上